

健康の森の平成21年度管理状況

施設所管課	観光交流局 交流政策課
指定管理者	(株)上野組 代表取締役 上野 吉夫
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話の問合せ時に情報を提供し、希望者には案内書を送付 ・ 予約申込者に申込確認書と施設案内書及び周辺観光案内書や当利用施設への道順地図を送付 ・ 利用者ニーズに応えシャワー時間の延長 ・ 臨時テントサイトの開設 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応 帰りの際に必ず利用者から感想を聞き取り。</p>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験教室の開催(参加人数190人) ・ 遊具の設置(竹ブランコ2基) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページを開設 ・ 広報誌「元気つうしん」の配付(延1000部) ・ ダイレクトメールの郵送(延12000部) ・ 輪島市『広報』紙宣伝掲載並びに各行事内容を毎週新聞折り込みでPRし、参加呼びかけ ・ 能登空港利用促進同盟を通じて首都圏へPR ・ ぶらり能登2009ガイドブックに掲載しPR ・ 北国新聞社『家族で楽しむ北陸おでかけガイド9-10年版』掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 懐かしの柱古時計展を1ヶ月開催 ・ 保育所・小学校及び近隣高校生との交流技術指導(保育園児によるイチゴ狩りの実施等) ・ 能登地内の学校、各種施設への訪問PR ・ 三井地区住民と栽培した特産の「細屋ごぼう」をPR ・ 金沢大学地域づくり支援講座7月に2回開催
使用の許可に関する業務	(2)② のとおり

施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃（随時 利用前点検・利用後清掃） ・保守点検（専門業者に委託） ・夜間警備（専門業者に委託） ・小規模修繕（事務機器、建物等）（15件）
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを策定し職員への教育を徹底 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書に基づき利用者名簿を適正に保管

（２）施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指 標	H20年度 (参考)	H21年度	前年度比	増減理由
入園者数（人）	24,100	23,692	98 %	

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
多目的ホール	24	0	

（３）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設名	収入額(円)	減免額(円)	減免理由
テントサイト	305,000		
バンガロー	678,660		
ログハウス	4,107,630		
バーベキュー舎	140,400		
多目的ホール	34,200	58,500	16件（県条例に基づき）
計	5,265,890	58,500	

（４）収支決算

（千円）

収 入		支 出	
管理料	13,440	人件費	9,599
利用料収入	5,265	光熱水費	2,230
その他収入	752	修繕費	467
		委託料	1,404
		広告宣伝費	516
		森林管理費	387
		通信費	311
		その他	2,168
合計	19,457	合計	17,082
収支差額	2,375		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果（平成21年4月～平成21年8月実施 有効回答数124件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	80.3%	19.7%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	86.0%	14.0%	0.0%	0.0%

(イ)利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成21年4月 ～平成21年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・水問題が解消していない ・能登空港からの案内看板を求める ・キャンプ場がきれい ・買物用の周辺案内図がほしい ・宿泊施設 戸の立付けがわるい 鍵がかかりにくい ・園内遊具の増設を希望 	<ul style="list-style-type: none"> ・給水車で対応 ・案内看板設置 ・これからも清掃に力をいれる ・売店での販売を検討中 ・戸の立付け修理 ・鍵修理 ・竹ブランコ2基設置

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成21年4月	事務機器故障	修理（部品交換）
平成21年4月	科学館トイレ故障	〃
平成21年6月	テントサイトトイレ故障	〃
平成21年9月	ログハウス窓故障（3棟）	〃
平成21年10月	交流センタードア破損（台風）	〃

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・ 独自で HP を開設し PR に努めている。 ・ 周辺地域のイベントに出店するなど、地元関係機関との連携を充実させている。 ・ 独自のアイデアで遊具を設置し好評を得ている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	・ 施設内は常に清潔に保たれており、特に宿泊施設の清掃については利用者の評判がよい。 ・ 建設業を営んでおり、このノウハウと所有の建設機械（バックホウ、高所作業車など）を活かして竹ブランコなどの遊具の設置や施設の修繕を行っている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・ 適切な職員の配置がなされ管理運営に努めている。 ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	・ 個人情報情報は業務仕様書に基づき適正に保管している。
総合評価	B	・ 施設の設置目的にあった管理運営がなされているとともに、独自の自主活動を積極的に行うなど指定管理者としての自覚が評価できる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--